

# 審判報告書

前後半合わせた試合時間を記入

正式名称を記入

大会名 第〇〇回群馬県〇〇〇総合体育大会サッカー大会

試合時間 40 分 延長戦 \_\_\_\_\_ 分

試合 A (組合せ左または上のチーム名) 対 B (組合せ右または下のチーム名)

結果 合計: 得点 (前:半) (後:半) 延 (\_\_\_\_:\_\_\_\_) (\_\_\_\_:\_\_\_\_) 該当しない欄は横棒で消す

日時 2015 年 5 月 23 日 (土) 10 時 05 分キックオフ PK (\_\_\_\_:\_\_\_\_)

場所 あずまサッカースタジアム A 開始予定時間ではなく、実際の開始時間を記入

主審 赤城 太郎 所属 関東協会 副審 1 榛名 二郎 所属 群馬県

第4の審判 草津 五郎 所属 日本協会 副審 2 妙義 三郎 所属 群馬県

競技場、用具の状態

競技場 土ぬかるみー雨天水溜りあり

用具 ネットに穴が開いていたので補修後に試合を行った

必ずフルネームで

1級は日本協会、2級は関東協会、  
3・4級は群馬県

警告

競技場 (芝・土等)・用具の状況・処置を記入。すべて良い状態ならば「良好」と記入

時間 チーム 番号 氏 名 理由 (( ) 内に反ラ異線遅距入去、続いて具体的理由を記入)

1 15 A 6 群馬 太郎 (反) ボールを手で扱って得点をしようと試みた。

2 20+1 B 10 前橋 六郎 (ラ) 相手競技者のドリブル突破に対して無謀にチャージし相手を倒した。

3 HT A 6 群馬 太郎 (異) フィールド外にて主審に対し言葉で試合中の判定に異議を示した。

4 35 A 3 高崎 八郎 (線) 相手競技者を不用意にチャージする、押すなどの反則を繰り返した。

5 40+1 B 1 渋川 九郎 (遅) わざと靴紐を縛りなおし、ゴールキックを遅らせた。

6 試合終了後1分 B 5 太田 十郎 (異) フィールドを離れる際、第4の審判員に対し言葉で試合中の判定に異議を示した。

7 ( )

8 ( )

9 ( )

「競技規則」が「ドライン」第12条を参照し正しい用語を使って記入する。

退場 (詳細は、重要事項報告書に記入して提出する。ただし、警告2はこの報告書のみで良い。)

時間 チーム 番号 氏 名 理由 (不正、乱暴、つば、阻止(手)、阻止(他)、暴言、警告2)

1 HT A 6 群馬 太郎 (警告2) 上記2件の警告による。

2 37 B 11 桐生 四郎 (阻止(手)) ゴールライン上で相手の得点を手で阻止した。

その他の報告事項

記入の仕方は警告と同じ。但し一発退場があった場合は別途、重要事項報告書を作成のこと。

直前に行なわれた試合の終了が遅延のため、予定開始時刻 10 時 00 分より 5 分遅れて 10 時 5 分に試合が開始された。

退席 1 件: 38 分 ○○FC 監督 館林一郎氏。ベンチ前にて主審に対する暴言により退席となった。

以上のとおり報告いたします。

2015 年 5 月 23 日

日付は西暦で記入。

確認のため日中に連絡のつく電話番号を記入。

主審住所 群馬県前橋市〇〇〇町 1234-5

連絡先: 090-0000-0000

署名 水上 二郎

自筆で記入。

公益社団法人群馬県 サッカー協会会長 殿